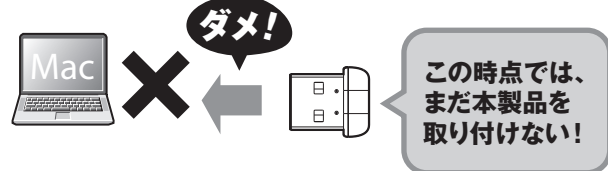


セットアップガイド 3 Mac 編

STEP 1 事前の準備



1 セットアップガイド 1 の P1「箱の中身を確認してください」をお読みになり、不足品がないか確認します。

- ・万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

●本製品には、ドライバーインストール用のCD-ROMは付属していません。本製品のドライバーソフトは、エレコム・ホームページよりダウンロードしていただく必要があります。

- ドライバーダウンロードのためのインターネット接続環境をお持ちでない方のために、CD-ROMの配布サービスもご用意しております。詳細は下記の窓口にお問い合わせください。
エレコム・ネットワークサポート
TEL:0570-050-060
受付時刻:月曜日～土曜日10:00～19:00)

- 本製品の詳細な機能や設定方法を記載した「ユーザーズマニュアル」は、エレコム・ホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.elecom.co.jp/support/download>

2 本製品を取り付けるMacからインターネットに接続します。

- 有線LANを使った接続例
有線LANポートを搭載したMac → 11n/g/b対応無線LANルーターや無線AP → モデムなど → インターネット

- 無線LANを使った接続例
無線LANを内蔵したMac → 11n/g/b対応無線LANルーターや無線AP → モデムなど → インターネット

3 本製品のドライバーソフトをダウンロードします。

- ・下記のアドレスにアクセスし、専用のドライバーソフトをダウンロードします。
- ・ダウンロードしたドライバーソフトは圧縮されています。解凍してからご利用ください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/>
型番「WDC-150SU2M」を入力し、検索します。

型番 WDC-150SU2M 検索

→ CD-ROM配布サービスをご利用の場合のインストール方法についてはCD-ROM内に同梱されている手順書をご参照ください。

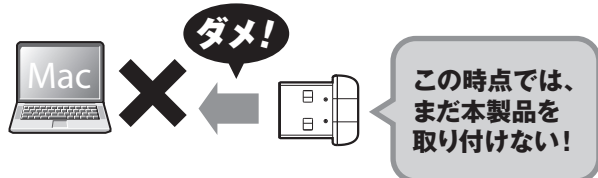
4 接続先の無線LANルーターの設定情報をメモします。

- ・WPS機能を利用する場合はメモは不要です。
- ・無線LANルーターのSSIDと暗号キーの情報をメモします。
- ・調べ方については、無線LANルーターの説明書などをご覧ください。

SSID	
暗号キー※	

※暗号キーは、パスワード、パスフレーズ、ネットワークキーなど、無線LANルーターのメーカーによって呼び名が異なります。

STEP 2 ドライバーソフトのインストール



重要 ドライバーソフトをインストールする前に

- 他の外付型の無線LAN子機を利用していた場合
本製品のドライバーソフトダウンロード後、ドライバーソフトおよびユーティリティを削除してください。削除後は、パソコンを再起動してください。
※削除方法は、ご使用になっていた無線LAN子機の説明書をお読みください。

- Mac内蔵の無線LAN機能を利用していた場合
本製品のドライバーをダウンロード後、[システム環境設定]の[ネットワーク]で、内蔵の「Wi-Fi (AirMac)」機能を「切(オフ)」にしてください。

1 本製品を接続するMacを起動します。

2 インストールプログラムを実行します。

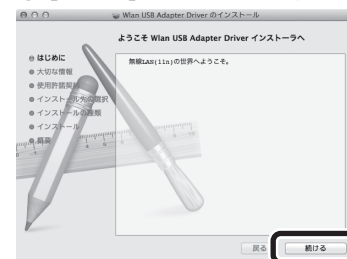
- ① ダウンロードしたファイルを解凍し、フォルダを開きます。
- ② ご使用中のMac OSのバージョンに対応したフォルダを開きます。
・例) Mac OS 10.8の場合
→「WDC-150SU2M_WDC-300SU2S_10.8」

- ③ “Installer.pkg”をダブルクリックします。

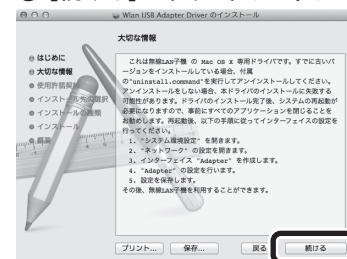


3 いくつかの画面が表示されます。

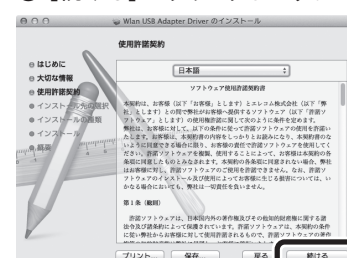
- ① [続ける] をクリックします。



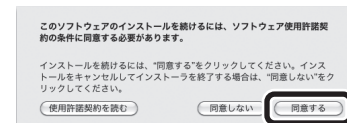
- ② [続ける] をクリックします。



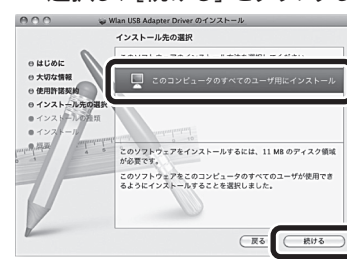
- ③ [続ける] をクリックします。



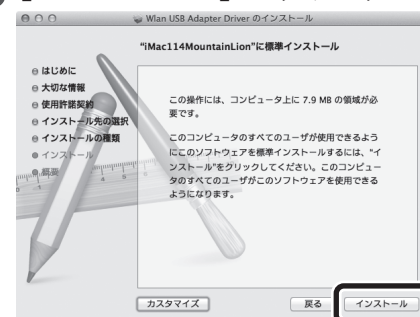
- ④ [同意する] をクリックします。



- ⑤ 以下の画面が表示された場合は、インストール方法を選択し、[続ける] をクリックします。



4 [インストール] をクリックします。



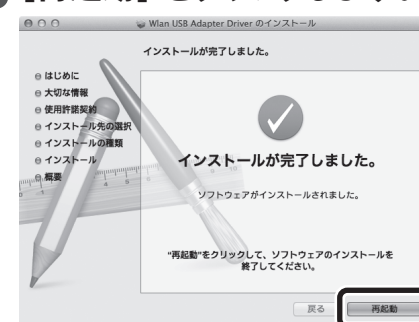
「名前」と「パスワード」の入力画面が表示されたとき

- ① 現在ログイン中のアカウントの名前とパスワードを入力します。

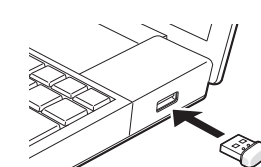


- ② 下の画面が表示された場合は、[インストールを続ける] をクリックします。

5 [再起動] をクリックします。



6 Mac が起動したら、本製品をMacのUSBポートに差し込みます。

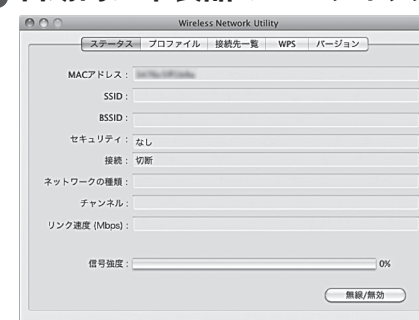


接続直後に以下の画面が表示されたとき

- ① [ネットワーク環境設定] をクリックします。
- ② (ネットワーク) 画面で、そのまま [適用] をクリックします。
- ③ (ネットワーク) 画面を閉じます。



7 自動的に本製品のユーティリティが起動します。



- ・ユーティリティが起動しない場合は、アプリケーションフォルダ内にある「Wireless Network Utility」をダブルクリックします。

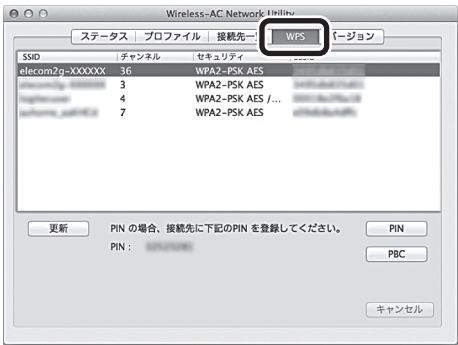
8 うら面の「STEP 3」へ進みます。

STEP 3 無線LANルーターに接続しましょう

WPS 機能を使って接続する

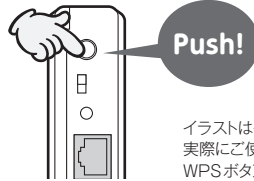
無線LANルーターが5GHz・2.4GHzのデュアルバンド対応の場合、デュアルバンド対応の無線LANルーターでWPS接続をする場合、本製品のユーティリティが無線LANルーター側からのWPS信号を受信するタイミングによって、目的のSSIDとWPS接続できない場合があります。このような場合は、右の「手動で接続する」をお読みになり、接続するSSIDを選択したうえで、手動での設定をおこなってください。

1 [WPS] タブを開きます。



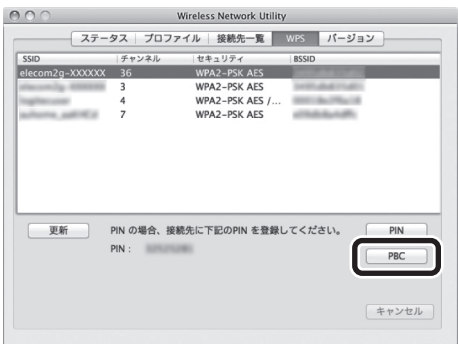
- リストに接続先のSSIDがあることを確認します。
- SSIDが表示されない場合は、[更新] をクリックします。SSIDが表示されるまで時間がかかることがあります。

2 無線LANルーターのWPSボタンを押します。



イラストはイメージです。実際にご使用の機器のWPSボタンを押してください。

3 [PBC] をクリックします。

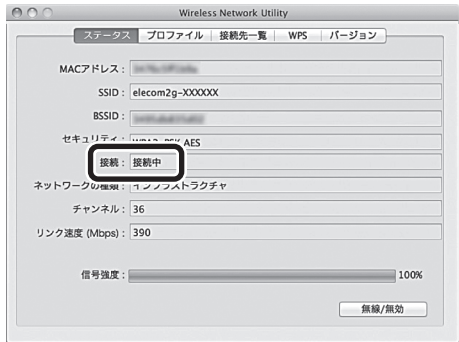


4 [OK] をクリックします。



- 異なるメッセージが表示された場合は、内容を確認し、WPS操作をやり直してください。
- うまく接続できない場合は、次ページの「手動で接続する」を試してください。

5 [ステータス] タブが表示されます。接続できていることを確認してください。



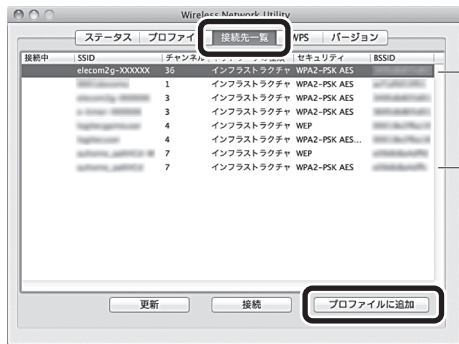
6 これで無線LANルーターとの接続作業は完了です。

手動で接続する

暗号キー（ネットワークキー）を手動で入力して、無線LANルーターと接続します。

1 STEP1の4でメモしたSSIDと暗号キーを使用します。

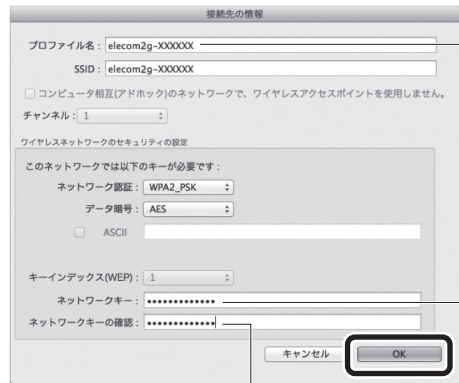
2 [接続先一覧] タブを開きます。接続する無線LANルーターのSSIDを選択し、[プロファイルに追加] をクリックします。



接続先のSSIDを選択する

- 接続先のSSIDが表示されない場合は、[更新] をクリックします。

3 [ネットワークキー] にメモした暗号キーを入力し、[OK] をクリックします。



お好みに応じて名前を変更できます。初期値は、SSIDです。

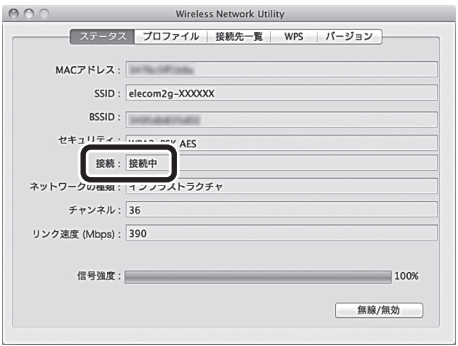
暗号キーを入力する

もう一度、同じ暗号キーを入力する

※すべて半角英数字で入力します。大文字/小文字が区別されます。

接続先の無線LANルーターの暗号化方式は自動的に識別されますので、[ネットワーク認証]と[データ暗号]を変更する必要はありません。

4 [ステータス] タブが表示されます。接続できていることを確認してください。



5 これで無線LANルーターとの接続作業は完了です。